

12月15日 土
10:00~15:00

静岡の郷土工芸品「駿河凧」づくりに挑戦！

みなものよしつね べんけい たけだしんげん うえすぎけんしん
源義経、弁慶、武田信玄、上杉謙信、
かとうきよまさ ささきたかつな
加藤清正、佐々木高綱ら人気武将から
ひとりを選び、駿河凧の絵付けと
竹ひご貼り、糸目作業を体験します。

講師

ごとう ひかる
後藤 光さん (駿河凧 凧八五代目)
ふくしま ゆきえ
福島 幸江さん (駿河凧 凧八竹ひご師)

源義経の駿河凧(長さ42cm)



全1回

凧八オリジナルの武者絵です。



会場 長田生涯学習センター

会費 一人1,500円

対象 小学校5年生以上どなたでも15人
(小学生が参加される場合は保護者の送迎が必要)

申込方法 (申込順)

11月28日(水)午前10時から電話申込
※12月8日までに会費を納めにご来館ください。

長田生涯学習センター

指定管理者 (公財)静岡市文化振興財団

〒421-0137 駿河区寺田131-1

電話:054-257-0780

<http://sgc.shizuokacity.jp/>

静岡市生涯学習センターメールマガジン好評配信中。登録無料。詳細はホームページをご覧ください。

武者絵

駿河凧づくり

講師紹介

ごとう ひかる

後藤 光 (たごはち えし 風八 五代目絵師)



昭和 40 年代、民芸品ブームに脚光を浴びた『三代目風八・加藤辰三郎』の曾孫として生まれる。幼少期には彩色等を手伝い、取材では風揚げを披露し、学業の傍ら、駿河風の製作に携わった。

風絵以外の画力には自信が無く、1999 年TVアニメ「カウボーイビバップ」のキャラクターに惹かれた後、創作に関心を持ち、鉛筆デッサンや球体関節人形制作を習学。独学で Web ページも運営。2004 年『風八』ホームページの制作を機に『五代目風八』として本格始動。三代目の遺した絵馬から図案を用いた「干支風」が人気だ。

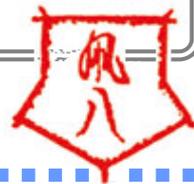
豆知識 駿河風の不思議な形

駿河風は変形五角形！

駿河風は静岡県の中中部・東部・伊豆地方の伝統的な風で、変形の五角形で「イカ風」とも呼ばれていました。左右のエラが特徴で、風があまり強くないところでも揚げられます。

戦国時代の大名・今川義元の家臣が戦勝の祝いにあげたのがその起源と言われています。

幕末には風揚げの大ブームがあり、静岡市内にもかつては20軒近くが駿河風を製造していたといわれますが、現在は葵区本通の「駿河風 風八」1軒のみとなりました。



会場ご案内

■電車の場合
JR東海道線
安倍川駅下車
徒歩約10分

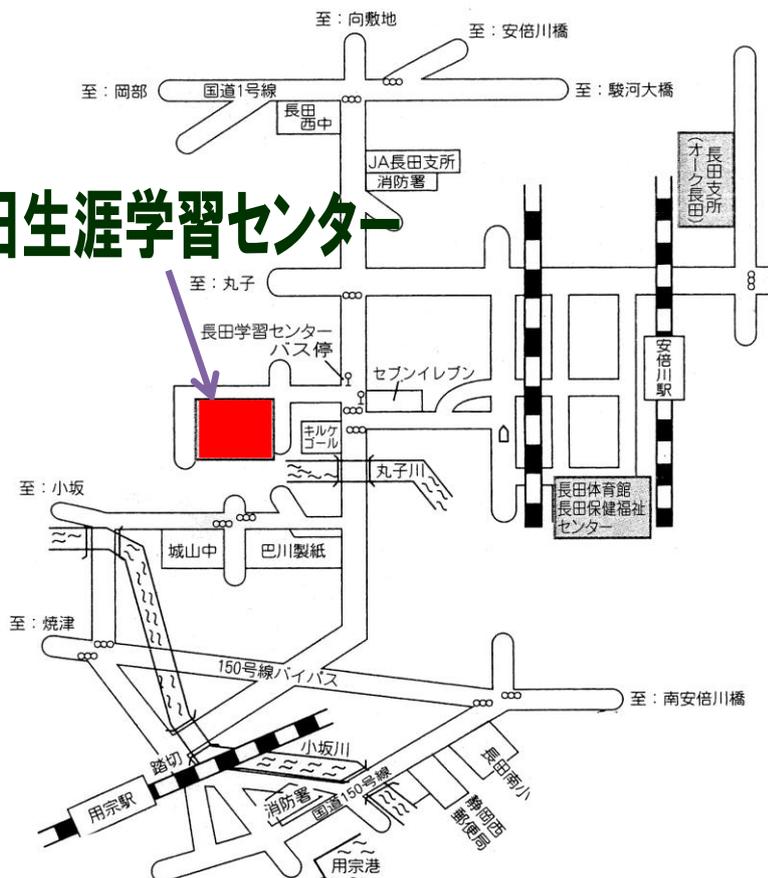


駐車場に限りがあります。



ご来館の際は
公共交通機関を
ご利用ください。

長田生涯学習センター



長田生涯学習センター

指定管理者 (公財)静岡市文化振興財団

静岡市駿河区寺田 131-1

☎ 054-257-0780

<http://sgc.shizuokacity.jp/>